

Criollo

A taste of Venezuela

インスピレーションを与える料理本をデザインする

Fernando Gonzalez



執筆者の紹介

L. Fernando Gonzalez は、ベネズエラの Ciudad Bolivar 出身で、1983 年生まれです。彼は、Puerto la Cruz の海岸の町で育ち、17 歳のときに、カナダに移住しました。彼は、現在、彼の夫の Adam、および 2 匹のチョコレート色のラブラドル・レトリバー犬とカナダで同居生活を営んでいます。Fernando は、フリーランスの Web およびグラフィックのデザイナーとして 10 年働いた後、CorelDRAW Graphics Suite の品質保証スペシャリストとして Corel のチームに参加しました。彼は、料理に対する愛情と、このプロジェクトでのデザインや写真に対する情熱を組み合わせ、故郷の慈善組織のために資金集めを行いました。彼は、Criollo: A Taste of Venezuela www.CriolloCookbook.com の料理本、販促資料、および Web サイトのデザインおよびレイアウトの全体を通して、CorelDRAW Graphics Suite を使用しました。

インスピレーションを与える料理本をデザインする



図 1: Criollo の料理本としおり

新しい国では、喜ばしいことも、つらいことも経験しました。17歳でカナダに移住してきたとき、手に余るほどのチャンスや素晴らしいことが待ち受けていることを知っていました。ただし、徐々に感傷と空腹の両方の感情が大きくなるのに気付きました。そう、空腹です。10代の少年がそうであるように、私はいつもお腹をすかしていました。残してきた故郷の香りに対する空腹感。母親の手料理や昔の味付けに対する空腹感。時が経つにつれて、台所の棚はベネズエラ

の料理についてのさまざまな本や印刷物であふれるようになり、お気に入りのレシピには、染みやソースのついた指紋がしおりのようにこびり付いていました。これらの料理本は、私の空腹感と故郷への思慕の念を大きくしました。これらは、祖母が台所にいた時代に私をタイムトラベルさせます。当時、オープンドアガラス越しにメレンゲクッキーを見つめていたものでした。そのときはよく、「ススピロを見つめるのをや



めなさい。ススピロが大きくならないよ」
と言われたことを覚えています。

Casa de Maria

数年後、私の家族は、Casa de Maria という名前の小さな慈善組織を始めました。祖母の故郷であるベネズエラの El Tigre を拠点にしており、その目的は、食料や教材を San Francisco de Asise と呼ばれる近隣の非常の貧しい地域に住む子供たちに提供することです。私のおばたちは、この地に 2 つのモーターホームを設置し、月曜日から金曜日まで、100 人の子供たちに昼食を提供しています。

私は、グラフィックスに関する私の経験とベネズエラ料理への思いから、Casa de Maria 活動の資金を集めるために、料理本を発行することを思いつきました。Criollo: A Taste of Venezuela は、このような経緯で誕生しました。私は、家庭料理や屋台料理のレシピの小さなコレクションを含めることに決めました。ベネズエラ料理に関する民話や伝統についても取り上げることにしました。お気に入りのレシピを 20 に絞り込み、これらの背後にある民話と伝統について調査しました。テキストが完成すると、料理本をまとめて CorelDRAW に配置する準備が整いました。また、料理本を宣伝するために、特別なしおりを CorelDRAW で作成しました。

完璧なツールを選択する

長年にわたって、私はすべての Web デザインと印刷デザインで CorelDRAW を使用してきたので、CorelDRAW がこのジョブに最適であることを知っていました。[ガイドライン] ドッキング ウィンドウ、形状編集ツール (ラフ ツール  やスムーズ化ツール  など)、パワークリック機能など、特定の機能を試すことに、特別な興奮を覚えました。

出版社の仕様に取り組む

料理本を印刷する準備を整えるために、出版社は、2 つの個別の PDF ファイルを作成するように依頼してきました。1 つは表紙用で、もう 1 つは本文ページ用です。この記事では、本文ページと特別なしおりの作成に関することのみに重点を置いて説明します。

出版社の仕様では、最終版の PDF/X-3 ファイルは、幅 9.625"、高さ 8.25" にする必要があります。また、出版社は次のページ サイズ要件をインチ単位で指定しました。

- ページサイズ (トリム線を含む): 9.5" x 8.0"
- ブリード (ページの上部、下部、および外側エッジ): 0.125"
- マージン/安全境界のインセット (ページの上部、下部、および外側エッジ): 0.25"
- マージン/安全境界のインセット (ページのバインディング エッジ): 0.625"

ページを作成する


CorelDRAW で、[ファイル] ▶ [新規ドキュメント] をクリックして、新しいドキュメントを作成します。[新規ドキュメント] ダイアログ ボックスで、幅を 9.625 インチに、高さを 8.25 インチに設定します。また、ページ数を 3 に設定します。3 ページで始めたのは、紹介ページと、レシピと写真を掲載する 2 ページ見開きのレイアウトのみを作成しなかったからです。ダイアログ ボックスで他の設定は一切変更しません。

レイアウトを作成するときには、最もお気に入りのすべての料理本について思いをめぐらしました。お気に入りの料理本で共通しているデザイン要素の 1 つは、大きくてカラフルな写真でした。そのため、Criollo のすべてのレシピについて、準備した料理の大きな写真を見開きページに掲載するこ

とを決意しました。実際、レシピ ページの 1/3 を占めるぐらいに写真を大きくしたかったのです。これを実現するには、CorelDRAW で見開きページ全体を表示する必要があります。これを行うには、[ツール] ▶ [オプション] をクリックします。[オプション] ダイアログ ボックスで、[ドキュメント] カテゴリを展開して、[レイアウト] をクリックします。[レイアウト] ページで、[見開き表示] チェック ボックスをオンにします。これにより、ドキュメントで作業しているときに、ページ 2 と 3 のコンテンツ全体が表示されます。

トリム線、ブリード、および安全境界を設定する

次に、出版社により要求されているトリム線、ブリード、および安全境界を設定する必要があります。トリム線はトンボとも呼ばれ、用紙の切断位置を印刷会社に示します。ブリードは、トリム線とページ境界との間に必要な余白です。安全境界は、印刷可能なコンポーネントを制限するために必要です。

[オブジェクト マネージャ] ドッキングウィンドウで、トリム線を格納する「トリム線」と呼ばれる新規マスター レイヤを作成します。長方形ツール  を使用して、明るい灰色の線で長方形を作成します。プロパティバーで、長方形の幅を 9.5 インチに、高さを 8.0 インチに設定します。次に、[表示] ▶ [スナップ] ▶ [ページ] をクリックして、長方形をページの中心に向かって水平方向にスナップします。Ctrl キーを押しながら、長方形をページの内側にあるエッジにドラッグします。また、[編集] ▶ [複製] をクリックして、長方形の複製を作成し、複製された長方形を見開きページにドラッグします。[オブジェクト マネージャ] ドッキングウィンドウで、これらの長方形が印刷不

可および編集不可の状態で構成されるレイヤを作成します。

追加した長方形は、ブリードを設定するにも役立ちます。ブリードを追加することは、印刷プロセスで配置の問題が発生した場合に重要になります。ブリードを仕様と確実に一致させるために、ページ境界とトリム線長方形との間に小さな正方形を描きます。プロパティバーに、小さな正方形の辺の長さが、0.125 インチと表示されます。同じ手法を使用して、ページの上部、下部、および外側エッジのサイズが、仕様に従っていることを確認します。

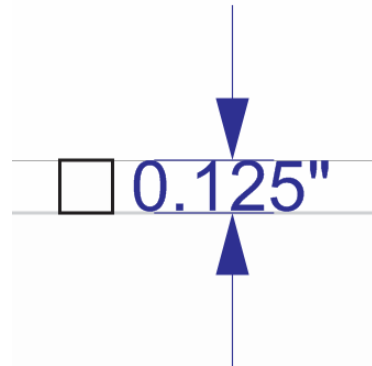


図 2: 小さな正方形を作成してブリードの間隔の高さを確認する

次に、安全境界を追加します。[オブジェクト マネージャ] ドッキングウィンドウで、新しいマスター レイヤを作成し、「安全境界」という名前を割り当てます。安全境界は、内側にあるブリードのようなものです。ページ上のトリム線とテキストとの間の間隔を規定します。出版社は、大きな境界をバインディングのエッジに追加して、ページの綴じ部分が確保されるようにすることを要求しています。

安全境界を作成するために、4 つのガイドラインを作成し、ページ 3 のエッジにスナップします。次に、各ガイドラインを正確に配置します。上部のガイドラインを下方方向に移動するには、そのガイドラインを選択

し、プロパティバーのYオブジェクト配置ボックスに「-0.25」と入力します。下部のガイドラインを上方向に移動するには、そのガイドラインを選択し、プロパティバーのYオブジェクト配置ボックスに「+0.25」と入力します。外側のガイドラインを内側方向に移動するには、そのガイドラインを選択し、プロパティバーのXオブジェクト配置ボックスに「-0.25」と入力します。内側のガイドラインを外側方向に移動するに

は、そのガイドラインを選択し、プロパティバーのXオブジェクト配置ボックスに「+0.625」と入力します。

水平方向のガイドラインは見開きページにまたがっているため、行う必要のあることは、ページ2の内側と外側の境界用の垂直ガイドラインを追加し、同じX値を入力するだけです。

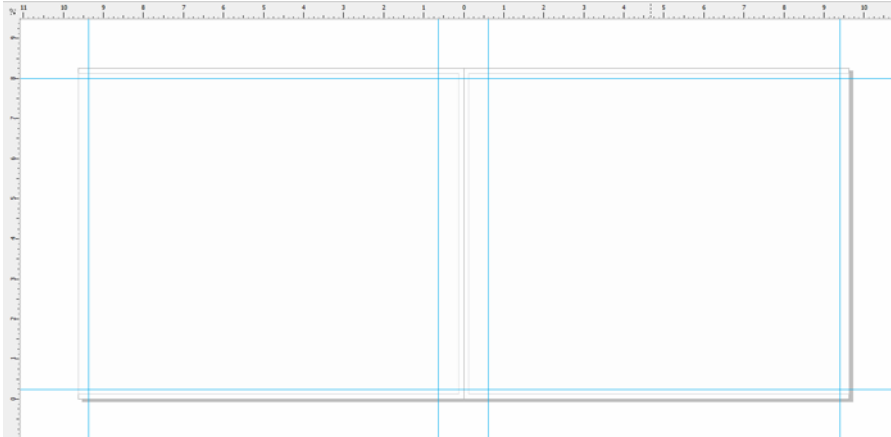


図3: 安全境界用のガイドラインを追加する

次に、**【オブジェクト マネージャ】**ドッキングウィンドウですべてのガイドラインを選択して、「安全境界」レイヤに移動します。安全境界ガイドラインと、以降で追加する他のガイドラインとの間の混乱を避けるために、**【ガイドライン】**ドッキングウィンドウを使用して、安全境界ガイドラインをカスタマイズします。カスタマイズ機能を使用することにより、安全境界ガイドラインのカラーとスタイルを変更し、容易に識別できるようにすることができます。ガイドラインの1つをダブルクリックして（または、**【ドッキングウィンドウ】**▶**【ガイドライン】**をクリックして）、**【ガイドライン】**ドッキングウィンドウを開きます。次に、作成した安全境界ガイドラインを選択して、それら用に実線とシアンカラーを設定します。料理本を操作しているときに誤って移

動または削除しないように、安全境界ガイドラインをロックします。

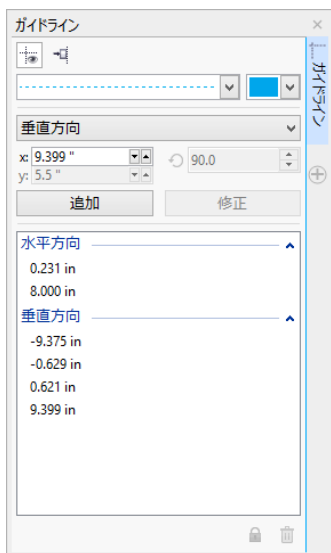


図4: [ガイドライン] ドッキングウィンドウを使用して、ガイドラインの外観をカスタマイズする


レシピ写真用のプレースホルダを作成する

次に、料理本のデザインを開始します。

各写真は、見開きページの右ページ全体と左ページの 1/3 を占めるように配置します。さらに、レシピが、左ページの残り 2/3 を占めます。

これを達成するには、ローカル レイヤ (ページ 2-3) に、右ページ全体と左ページの一部を占める長方形を作成します。カラーパレットのカラー ボックスをクリックして、この長方形を灰色で塗りつぶします。次に、長方形を右クリックし、[フレーム タイプ] ▶ [空のワーククリップフレームの作成] を選択して、このレシピ写真のコンテナを作成します。

写真にぎざぎざのエッジがあるような外観を与え、写真がレシピのエッジに浮いているように見せる必要があります。ぎざぎざのエッジ効果を作成するには、長方形の内側

のエッジに沿って、**ラフ ツール**  を使用します。

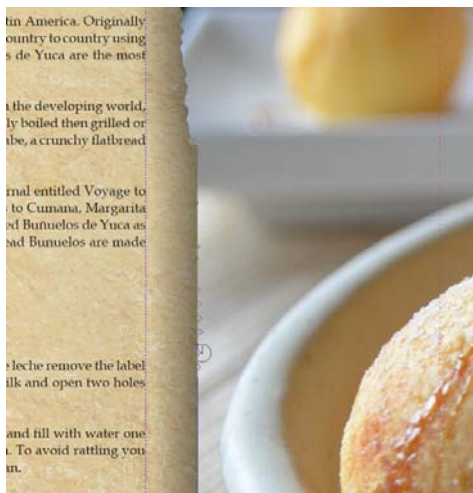






図5: **ラフ ツール**を使用して、ぎざぎざのエッジ効果をイメージのエッジに適用するプレースホルダイメージを**ワーククリップフレーム**に一時的にインポートし、バックグラウンドのイメージを使用して、**ラフ ツール**による変化をプレビューします。

誤ってラフ効果を過大に適用している場合は、**スムーズ化ツール**  を使用して、ラフ効果を和らげます。また、**ドロップシャドウ ツール**  を使用して、ドロップシャドウ効果をコンテナに適用します。

スタイルを使用してテキストをフォーマットする

次に、テキストの外観を調整します。各 2 ページ見開きには、レシピのタイトル、調理手順、およびレシピ写真のキャプションテキストがあります。

ページの左側に、**テキスト ツール**  を使用してレシピのタイトル用のテキスト ボックスを作成し、プレースホルダテキストとして「ここにタイトル」と入力します。プロパティ バーで、フォントを選択し、フォント サイズを 24pt に設定します。**テキスト ツール**  を使用して、タイトルの下に段落

テキスト ボックスを作成し、フレームを右クリックして[**プレースホルダテキストの挿入**]を選択して、プレースホルダテキストで塗りつぶします。

Lorem ipsum dolor sit amet. Praesent ut labore et sea quis tempor. Et sadipsicing feugiat nisi aliquyam. Ut sanctus gubergren. Elit eos sadipsicing nobis erat sed invidunt. Eum ullamcorper et duis. Duo clita diam sea no ipsum elitir. Ullamcorper amet vel sadipsicing. Euismod lorem te accusam consetetur diam enim dolore. No ut aliquip consetetur magna. Et eum diam justo autem voluptua nisi. Illum dolore invidunt nobis molestie. Possim vel et labore vel invidunt facilisis. Clita vero duo invidunt sed dolore voluptua sadipsicing. Te nonumy justo accusam voluptua. Labore ut dignissim nihil justo. Magna tempor lobortis. Sea invidunt aliquam diam. Autem dolore sea adipiscing takimata sanctus vel et. Ea tempor at. Vero sed ipsum vulputate ipsum sed in ipsum. Velit eirmod iusto elitir sanctus ea. Dignissim aliquyam nulla qui vel. Stet gubergren diam no amet ipsum


図6: 最終的なコンテンツを追加する前にドキュメントのレイアウトを確認するために、プレースホルダテキストを使用する

プロパティバーで、フォントを選択し、フォントサイズを12ptに設定します。キャプション用に、別の段落テキスト ボックスをピクチャフレームの下部に作成します。同じフォントをキャプション用を選択します。プロパティバーの[**水平方向に揃え**]リスト ボックスから[**右揃え**]を選択して、キャプションのテキストを右揃えに調整します。

この段階で、本体ページ / 本の内容の外観を視覚化できます。

テキストスタイルを作成する

時間を節約するために、ドキュメントのさまざまなテキストオブジェクト用にスタイルを作成します。こうすることで、各テキスト要素のテキストのフォントまたはサイズを素早く変更できます。たとえば、レシピタイトルのスタイルを変更すると、その変更は、ドキュメント全体のレシピタイトルに自動で適用されます。

テキストオブジェクトのスタイルを作成するには、**選択ツール**  を使用してオブジェクトを右クリックし、[**オブジェクトスタイル**] ▶ [**新規スタイルセットの作成元**] をクリックします。右クリックメニューの横

にポップアッププレビューが表示され、スタイルがテキストに適用された場合の外観が表示されます。[**新規スタイルセットの作成元**] ダイアログボックスで、スタイルの名前を入力します。この操作を、各テキストオブジェクトに対して繰り返します。各スタイルにわかりやすい名前として、それぞれ「タイトル」、「レシピ」、および「キャプション」を割り当てます。テキスト要素の形式は、[**オブジェクトスタイル**] ドッキングウィンドウでスタイルを変更するだけで変更できます。

紹介ページをフォーマットする

レシピページのレイアウトとスタイルの設定が完了したら、ページ1の紹介ページに取りかかります。「タイトル」スタイルをタイトルと自分の名前に適用します。「レシピ」スタイルを紹介ページのメインテキストに適用します。同じスタイルを使用することで、本全体で一貫した外観を維持できます。



図7: 紹介ページのタイトルと署名に「タイトル」スタイルを適用する

レシピを構築する

次に、レシピを記述します。この本は、一気書き上げられるのではなく、調理方法とレシピのテストに数か月を費やしながら、

徐々に書き上げられます。満足できるレシピが見つかったら、仕上がった料理の写真をとり、材料と調理方法をドキュメント化します。レシピを CoreDRAW に直接入力します。

レシピを料理本に追加するには、ファイルを CoreDRAW で開いて、[表示] ▶ [ページソータービュー] をクリックします。この表示画面では、プレースホルダ ページを複製して、新しい各レシピを記述するためのテンプレートとして使用できます。ページソータービューでは、一度に 1 つのページしか複製できないので、2 ページ見開き (

ページ 2 と 3) については、ページごとに、ページを右クリックし、[ページの複製] を選択して、複製する必要があります。[ページの複製] ダイアログ ボックスで、[選択したページの後] オプションと [レイヤとレイヤの内容をコピー] オプションを有効にして、空のパワークリップ コンテナ / フレームも各ページ見開きに複製されるようにします。ページを新しい位置にドラッグして、順序を変更します。[ページソータービュー] を終了するには、複製されたページの 1 つをダブルクリックします。





図 8: Criollo から取得されたレシピ ページ

複製された 2 ページ見開きで、**【ファイル】**
▶【インポート】をクリックして写真をイン
 ポートし、イメージをパワークリップ フ
 レームの内側にドラッグします。パワーク
 リップツールバーの**【内容を合わせる】**ボタ
 ンをクリックし、**【縦横比を維持して内容を
 合わせる】**を選択して、コンテンツをパ
 ワークリップフレームの内側で再配置しま
 す。パワークリップフレームの外側をク
 リックして、パワークリップフレームを終
 了します。

次に、プレースホルダテキストを削除して、
 各レシピのタイトル、調理手順、および
 キャプションのテキストを挿入します。

写真をレタッチする

一部の写真は、多少のレタッチを必要とし
 ます。幸いなことに、個別の写真編集アプ
 リケーションを使用する必要はありません。
 写真があるパワークリップフレームを右ク
 リックし、**【パワークリップの編集】**をク
 リックするだけです。次に、イメージを選
 択し、**【ビットマップ】▶【イメージ調整ラボ
 】**をクリックします。**【イメージ調整ラボ】**
 では、CorelDRAW を離れることなく、写真
 の温度、着色度、彩度、輝度、コントラス
 ト、および他の属性を調整できます。

CorelDRAW で直接編集すると、レイアウト
 内でレタッチした写真をすぐに確認できる
 ので、作業が容易になります。このため、
 別のアイデアが浮かんだ場合、写真を再イ
 ンポートすることなく、素早く変更を元に
 戻して、新しいアイデアを試すことができ
 ます。



図 11: パワークリップで写真を編集する

ページとページ番号を挿入する

20 のレシピを料理本に追加するので、合計
 ページ数は、41 になります。最後のページ
 の後ろに 1 枚の最終ページを挿入し、ささ
 やかな謝辞と慈善事業についての情報を記
 述できるようにします。

また、[レイアウト] ▶ [ページ番号の挿入] ▶ [全ページ上] をクリックして、ページ番号を料理本に追加します。このコマンドは各ページに動的ページ番号を挿入するので、ページの追加または削除を行うと、ページ番号は自動で調整されます。次に、ページ番号オブジェクトのスタイルと位置を変更します。ページ番号オブジェクトは、マスターレイヤに格納されます。マスターレイヤには、ドキュメントのすべてのページに適用されるコンテンツが格納されます。

最初のページでページ番号を非表示にするために、そのページでマスターレイヤを非表示にする必要があります。まず、最初のページをドキュメントウィンドウで選択します。次に、[オブジェクトマネージャ] ドッキングウィンドウを開き、[レイヤマネージャビュー] ボタンをクリックして、[現在のページ、レイヤのみ] を選択します。そのページのマスターレイヤの横の [表示 / 非表示] ボタンをクリックします。

PDF に書き出す

出版社の仕様に基づいて、料理本と表紙を PDF ファイルとして書き出します。これを行うには、[ファイル] ▶ [PDF に書き出し] をクリックします。[PDF に書き出し] ダイアログボックスで、[PDF プリセット] リストボックスから PDF/X3 を選択します。プリセットは PDF に対して適切に機能するので、プリセット設定を変更しません。すべてのものを出版社に送付し、数週間後に印刷された料理本を受け取ります。

販促用しおりをデザインする

次に、料理本を宣伝するためのハンドアウトとして使用するしおりをデザインします。フルサイズのしおりですが、名刺サイズに折りたたむことができます。このしおりの狙いは、名刺として人々に配布し、料理本を購入したときに、お気に入りのレシピへ

のしおりとして使用できるようにすることです。

最も効果的なデザインを決定するために、スケッチを作成します。スケッチから、ドキュメントには、背面、前面、内側の 3 つのセクションに分割される 2 つのページを含めます。

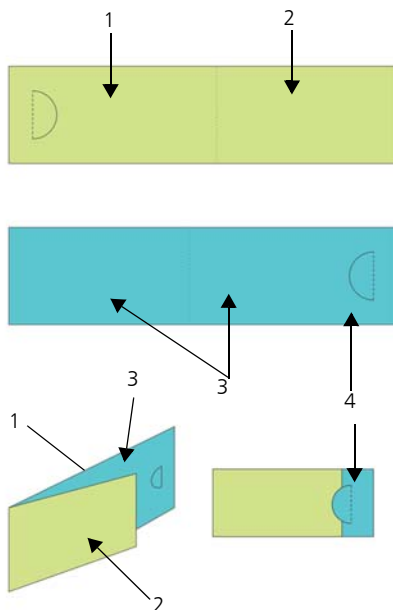



図 12: ページ 1 (緑) にしおりの背面 (1) および前面 (2) を、ページ 2 (青) に名刺の内側部分 (3) および重なりセクション (4) を作成します。

しおりのレイアウトを設定する

次に、CorelDRAW を開き、スケッチに基づいてしおりの作成を開始します。[ファイル] ▶ [新規作成] をクリックします。[新規ドキュメントの作成] ダイアログボックスで、[サイズ] リストボックスから [名刺] を選択します。[ページ数] ボックスに「2」と入力し、[OK] をクリックします。

次に、一連のガイドラインを設定します。これらは、デザイン要素のプレースホルダ

を作成するのに役立ち、しおりの折りたたみ場所を示します。**長方形ツール**  をダブルクリックします。これにより、ページサイズに一致する長方形が自動で作成されます。また、この長方形を非印刷ガイドに変換して、しおりをデザインするのに役立ちます。長方形を変換するには、**長方形オブジェクト**をローカルレイヤ(**レイヤ 1**)からローカル **ガイド** レイヤ(デフォルトでない **ガイド** レイヤ)にドラッグします。長方形に「背面」の名前を割り当てます。

名刺プリセットで指定されている幅は、折りたたまれたときのしおりのサイズを設定するのに役立つので、完璧です。ただし、名刺を開いたときにしおりとなるように、幅を 80% 増やします。これにより、カットアウト半円に 20% の余分な幅が残るので、折りたたまれた名刺と一緒に保持するのに役立ち、読者がしおりをページにかけられるようになります。折りたたまれた名刺と一緒に保持するのに役立ち、読者がしおりをページにかけられるようにするために、カットアウト半円をデザインに取り込みます。私は、特別な穴あけ器を使用して、各名刺の半円を手作業でカットアウトします。


CorelDRAW では、単純な算術演算子を使用して、プロパティバーのほとんどの値を調整できます。この場合、プロパティバー **[ページサイズ]** ボックスの幅 3.5 の後ろに「*1.8」と入力してデフォルトの値を 1.8 倍し、長方形の幅を 80% 大きくします。結果として、幅は 6.3 インチになります。次に「背面」長方形をページの左エッジに移動します。右側に残っているスペースが、名刺の前面になります。次に、同じサイズの長方形を作成して、「前面」の名前を割り当てます。**[オブジェクト マネージャ]** ドッキングウィンドウで、新しい長方形をローカルレイヤからローカル **ガイド** レイヤにドラッグします。

次に、ドキュメント ウィンドウでページ 2 を選択します。このページは、名刺の内側を表します。折れ線の位置と、ページ 1 がページ 2 に重なる場所を正確に把握する必要があります。このため、「背面」長方形をページ 1 からページ 2 にコピーします。その後、長方形をページの右側にスナップします。次に、「前面」長方形をページ 1 からページ 2 にコピーします。長方形の左エッジを別の長方形の左エッジにスナップします。**[オブジェクト マネージャ]** ドッキングウィンドウで、長方形をデフォルトのレイヤからローカル **ガイド** レイヤにドラッグし、「折りたたみ」の名前を割り当てます。また、デフォルトのレイヤに残された長方形を削除します。

しおりをテンプレートとして保存する

しおりのガイドラインを配置したら、この段階でファイルをテンプレートとして保存することが推奨されます。そうすることで、テンプレートを再利用して、他のプロジェクトの販促資料を作成できます。ファイルをテンプレートとして保存するには、**[ファイル] ▶ [テンプレートとして保存]** をクリックし、名前を指定します。将来、**[ファイル] ▶ [テンプレートから新規作成]** をクリックすると、ファイルが **[マイテンプレート]** リストに表示されます。

コンテンツをしおりに追加する

バッググラウンド写真をしおりの両面に配置する必要があります。**長方形ツール**  をダブルクリックして、ページフレームを作成します。小さなブリードを作成するために、ドキュメント ページよりも少し大きくします。長方形を右クリックして、**[フレーム タイプ] ▶ [空のパワークリップフレームの作成]** を選択します。次に、**[ファイル]**

▶[インポート]をクリックして、イメージを CorelDRAW にインポートし、その後、イ

メージをパワークリップフレームにドラッグします。

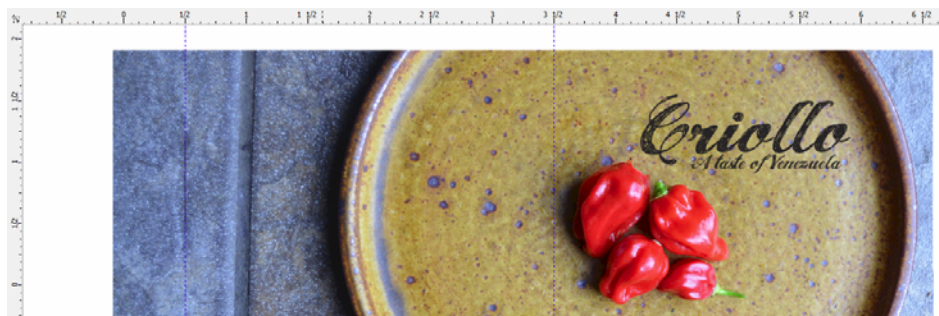



図 13: しおりの前面と背面

テキスト ツール  を使用して、テキストを名刺の前面、背面、および内側に追加します。

さらに、QR コードを追加して、スキャンするだけで Criollo Web サイトにアクセスでき

るようにします。QR コードを作成するには、[編集] ▶ [QR コードの挿入] をクリックします。[オブジェクトプロパティ] ドッキングウィンドウで、Criollo Web サイトを QR コードに割り当てます。

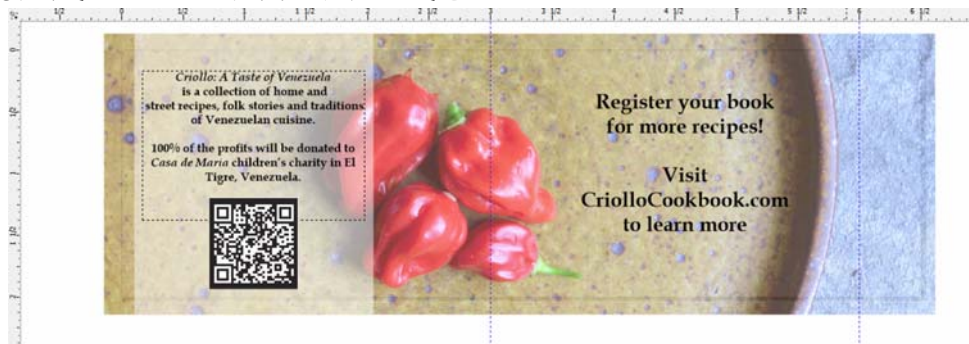






図 14: QR コードが挿入されたしおりの内側

しおりを印刷用に準備する

CorelDRAW に組み込まれているインポジション レイアウト ツールを使用すると、自身によるしおりの印刷、およびページで利用できるスペースの最大化が可能になります。[ファイル] ▶ [印刷] を選択し、[環境設定] ボタンをクリックします。[印刷の環境設定] で、縦向きを選択し、両面印刷を選択します。

次に、[ファイル] ▶ [印刷プレビュー] をクリックして、印刷レイアウトを選択します。1つのページに5つのしおりを配置できることがわかります。印刷プレビュー ウィンドウで、インポジション レイアウト ツール  をクリックし、続けてプロパティ バーの [両面] ボタン  をクリックし、行の数を5に増やします。コピー1を選択し、プロパティバーの [クローンされた自動配列] ボタン  をクリックします。この操作を印刷可能ページの各フレームの作業ページで繰り返

返して、前面ページにページ 1 のインスタンスを 5 つ、背面ページにページ 2 のインスタンスを 5 つ作成します。

プロパティバーの[編集内容]リストボックスから[間隔と仕上げの編集]を選択します。プロパティバーの[間隔]ボックスに 0.1 インチを入力して間隔を変更します。間隔は、切断時に発生する可能性のある誤りに対応するために作成するブリードで使用されます。直線でさらに簡単に切断するために、プロパティバーの[切り取りの場所]ボタンをクリックし、各間隔に沿って切り取り線も表示します。

次に、テストページを印刷して、すべての外観が良好に見えることを確認します。また、切断、穴あけ、折りたたみを行って、しおりが正確に期待どおりの外観であることを確認します。結果に満足したら、[ファイル]▶[印刷スタイルに名前を付けて保存]をクリックして印刷スタイルを保存します。[設定の保存]ダイアログボックスで、[ファイル名]ボックスに「折りたたんだ名刺」と入力して、[保存]をクリックします。設定を保存することで、このインポジションレイアウトを将来、使用できるようになります。[ファイル]▶[印刷]をクリックして、いくつかのコピーを印刷し、しおりの作成を終了します。

おわかりのように、このプロジェクトで必要なソフトウェアは、CorelDRAWのみです。CorelDRAWを使用することで、印刷会社に送付する必要がある材料、および自身で印刷する材料を柔軟に作成できます。また、レイアウトの設定から写真の編集まで、すべてのことを行うツールが用意されています。

さらに、このプロジェクトの Web サイトも、CorelDRAW を使用して作成されています。www.CriolloCookbook.com にアクセスしてみてください。この Web サイトでは、料理本と組織について、さらに詳しく紹介しています。